

# ひとひと 女と男 パートナーシップ

企画課 男女共同参画推進係 ☎72-2111(内線222)

## 審議会等委員の女性の登用状況等調査結果を公表します

この調査は、毎年内閣府男女共同参画局が行っている男女共同参画政策などについての調査のひとつです。政策・方針決定の場への女性の参画は、男女共同参画の全国的な推進状況を知るための重要な指標の一つとなっています。

小郡市の審議会等委員の中で女性の占める割合(4月1日現在)は、昨年度の19.2%より1ポイント増加しています。しかし、福岡県内市町村の平均は23.3%、市のみの平均では26.4%と、小郡市は平均を下回っています。

審議会等委員の女性の割合  
(平成19年4月1日現在)

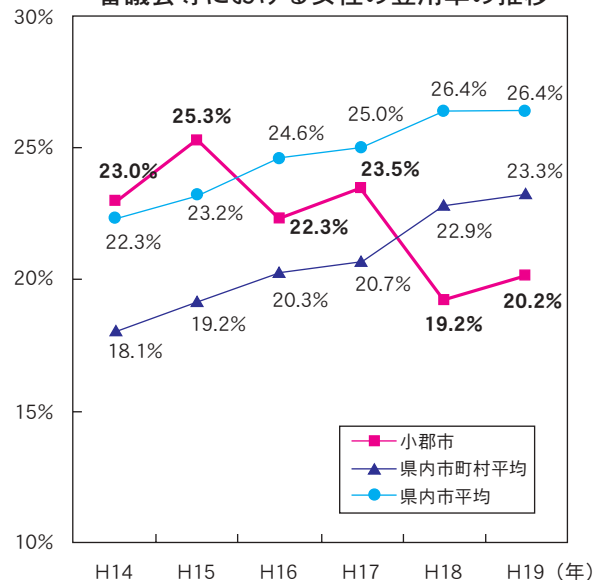
|                 |       |
|-----------------|-------|
| 審議会数            | 25    |
| うち女性委員を含む数      | 21    |
| 総委員数            | 317人  |
| うち女性委員数         | 64人   |
| 女性比率            | 20.2% |
| 県内市町村平均・・・23.3% |       |
| 県内市平均・・・26.4%   |       |

小郡市の審議会等委員総数(317人)から考えると・・・

- ・県内市町村平均の割合(23.3%)は、女性委員74人
- ・県内市平均の割合(26.4%)は、女性委員84人にあたります。

また、審議会等委員に占める女性の割合の推移を見てみると、小郡市の場合、平成15年がもっとも高く(25.3%)、その後は20%前後にとどまっています。市では平成15年度に策定した「小郡市男女共同参画計画」の中で、審議会等委員の女性の割合が「20年度までのなるべく早い時期に30パーセント以上となるように登用を推進する」という目標を掲げています。目標達成に向け、さらなる女性の登用を進めていく必要があります。

審議会等における女性の登用率の推移



この調査では、市職員の管理職や地域活動の中でどれくらい女性が参画しているかなどについても調査をしています。市役所の管理職の女性の割合は8.3%です。自治会長(区長)、自治公民館長、小中学校PTA会長には女性がいませんが、民生委員・児童委員の女性の割合は57.8%と半数以上が女性です。

国は「社会のあらゆる分野で2020年までに指導的地位に女性が占める割合が少なくとも30%程度になるよう期待する」という目標を掲げています。職場で、学校で、地域で、男性と女性がともに考え活動して豊かな社会づくりができるよう、社会のあらゆる場面で男女の参画が必要です。